



大内中だより

きつきの丘

【学校教育目標】
「あいさつ日本一を目指して」

令和6年2月1日 第40号

PTA会員による市に対する要望事項への回答、説明について

～大内地区PTA連合会「教育環境協議会」より～

1月19日（金）に教育環境協議会が、各校PTA代表同席のもとで開催されました。本校に寄せていただきました要望について、次のような回答、説明がありましたので、保護者の皆様にお知らせします。なお、本校独自の要望事項はなかったため、各校共通事項のみを掲載します。

1 学校施設について

- (1) 天候に左右されることなく、子どもたちの授業・集会などを通じた学習機会を保障し、地域の避難所としての機能充実を図るために、市内各小中学校体育館に冷暖房（エアコン）を設置していただきたい。



→ 学校のエアコン設置につきましては、特別教室やランチルームへの要望が多く、昨年度は国の補助金を活用しながら、市内全ての小中学校に対し、使用頻度の高い理科室への設置をしたところですが、体育館への設置につきましては、地域の避難場所になっている他の施設の状況を踏まえながら、その必要性について検討してまいります。

- (2) コロナ禍が一段落したが、学校に行くことができない児童生徒の学習機会の確保のためにも、オンライン学習ができる環境を早急に整えていただきたい。

→ 1人1台タブレット端末を家庭に持ち帰る環境（フィルタリング等）は、令和4年度から整えております。市内各小・中学校共通のソフト（Microsoft Teams）やZoom等を使い、双方向でのやりとりが出来る環境も今年度整備が完了しました。また、デジタルドリルも整備しており、個別の学習の機会として日常的に活用していただきたいと考えております。

2 交通事故防止対策について

小中学校通学路周辺において、熊等の野生動物の目撃情報が頻発しており、子どもたちの安全確保のため、近くの雑木や雑草を定期的に刈っていただきたい。



→ 市道沿いの除草については、適宜対応に努めてまいります。なお、クマ等に会わないために、音をたてて歩くなど鉢合わせを避けること、えさとなるものを家の周りに置かないなど、地域ぐるみのご理解が必要です。また、私有地等での対応についても地域の皆様のご理解とご協力が不可欠となりますことをご承知願います。

漢字や哲学などの図書を寄贈していただきました

地域の方より、図書を6冊寄贈していただきました。いつも本校に多くの図書を寄贈していただきありがとうございます。



- ・【新】漢字のおぼえ方（漢字塾太郎）
- ・【新】漢字のおぼえ方パート②（漢字塾太郎）
- ・『ロッチと子羊』で学ぶ中高生のための哲学入門－君のお悩み、哲学プラクティスで解決します。－（小川仁志、『ロッチと子羊』NHK制作班）
- ・中高生のための哲学入門－「大人」になる君へ（小川仁志）
- ・疑う、知る、考える 哲学をはじめる（青柳雅文）
- ・戦争語彙集（オスタップ・スリヴィンスキー作、ロバート・キャンベル訳著）

なお、「戦争語彙集」は、ウクライナを代表する詩人が戦火を逃れてきた人々の体験談を、そして、日本文学者のロバート・キャンベル氏が現地取材した内容を、1冊の本にまとめたものです。